

みはらふくし情報

ぼらせんだより 11月



三原コスモス文庫の作品として作っていたものはコチラ

いろいろな所でいろいろな場面で ボランティアが活躍しています！

「ボランティア」と聞いて何をイメージしますか？人によってイメージが違うように、ボランティアは本当に幅が広い！三原市でもたくさんのボランティアが活動していますよ！



ボランティア団体

同じ目的を持った人たちが集まり活動するボランティア団体は三原市に約80団体あります。手話や点字等の技術支援や、読み語り等の子育て支援、高齢者施設等でフラダンスや演奏を披露する施設支援…他にも様々な分野で活動しています。赤い羽根共同募金など、福祉を高める活動にも協力いただいています。



指人形を作っている様子
三原コスモス文庫

ボランティア連絡協議会

三原市には、三原・本郷・久井・大和にボランティア連絡協議会があります。ボランティアの相互交流と資質向上を図り、地域福祉の向上に寄与することを目的としています。それぞれの活動をするだけではなく、地域の祭りや行事等にも積極的に参加・協力しています。

また市内4つのボランティア連絡協議会が集まる三原市ボランティア連絡協議会では、毎年研修会を開催し、情報交換や交流をしています。



これからもボランティアセンターは、ボランティアが活躍できる環境を提供していきたいと思います。

ボランティアで
生き生き！



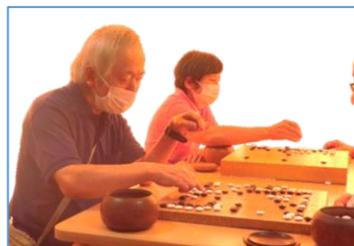
募集中のボランティア 情報は随時更新中！



活動できる場合や質問がある時には、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

裏面にもボランティア団体と個人ボランティアの活動紹介があります。ぜひご覧ください。

個人ボランティア



囲碁の対局ボランティア
施設入所者の余暇支援として、共通の趣味である囲碁を一緒に楽しんでいます。

個人ボランティアはその名の通り、個人で活動するボランティアです。内容や日程等、自分に合った活動を行うことができます。イベントや子ども食堂の運営支援、託児や障害者の移動支援等、活動は様々です。

報告

自助具作製ボランティアグループみはらタコ工房 にアメリカの大学の研究者が訪問・交流 8/4(日)

報告：みはらタコ工房 代表 大塚彰

アメリカのボモナ大学アジア研究プログラムの Angelina Chin (アンジェリーナ・チン) 准教授の調査研究として訪問を受けました。タコ工房は大塚と石倉の二人で対応し意見交換を通じて交流を深めることができました。タコ工房としては、外国の研究者との研究協力は初めてのことで、「タコ工房」の三原から世界へデビューと大いに喜びました。

准教授の質問に答える形態で始まり、タコ工房の作品(自助具)の実際を解説しました。既製品の自助具でなく、対象者に合わせた各種の手作り自助具に興味をもって頂きました。交流の終りとして3人で「お好み焼」を堪能し、准教授も喜んで、おひらき!!

(チン准教授の国際シンポジウムへの参加を今、目指しています。)



チン先生・石倉・大塚



情報交換・タコ工房の解説・実際の提示



お好み焼を堪能

紹介
します

個人ボランティア 近藤正夫さん



9月17日(火)デイサービス梅林の敬老会で、個人ボランティアの近藤正夫さんが歌を披露しました。参加者の年代や好みに合わせた歌謡曲や演歌を全7曲歌い、会場のみなさんも歌詞カードを見ながら一緒に声を出して楽しみました。張りのある伸びやかな歌声を保つ秘訣は毎日の発声練習!元気な声は元気な体から!ウォーキングをする時にも発声練習をしているそうです。

【参加者の感想】

- 全部知っている曲で、全部歌えてうれしい!
- 懐かしくて、昔を思い出して涙が出てきました。
- 歌詞カードを持っていたから手拍子ができなくて残念。手も叩きながら歌いたかったな...
- ずいぶん歌っていなかったけれど、久しぶりに歌ったよ。

歌の力は素晴らしいですね!
近藤さんの声は優しく、とても和やかな時間が流れていました。

女性パートを歌う時にはピンクのかつら姿に変身!



青い山脈を熱唱中!



●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載!

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンに閲覧用のパソコンがあります。

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター
〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848)67-9339

FAX (0848)63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp